

SPIRE Field, 3

文部科学省 高性能汎用計算機高度利用事業費補助金
HPCI 戦略プログラム分野 3 「防災・減災に資する地球変動予測」

第3回シンポジウム

スーパーコンピュータによる 防災・減災に資する地球科学



2013 年

11 月 27 日 (水)

13:00 ~ 17:40 (開場 12:00)

イイノカンファレンスセンター

4 階 RoomA (定員: 288 名)

参加無料・事前登録制

主催: 独立行政法人海洋研究開発機構

■ 全球雲解像モデル NICAM による延長予報・将来台風予測計算

東京大学 大気海洋研究所 教授 佐藤正樹

■ 超高精度メソスケール気象予測の実証

— 豪雨・竜巻の実験結果 防災情報の高度化をめざして —

気象庁 気象研究所 室長 瀬古弘

■ 将来の防災減災にむけた統合地震シミュレーターの役割

海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクトリーダー 金田義行

■ 京で挑む、東北地方太平洋沖地震の再現、そして南海トラフ地震の予測

東京大学大学院 情報学環 教授 古村孝志

■ パネルディスカッション「将来の地球科学を担うコンピュータ」

モデレーター: 海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター長 渡邊國彦